

制度を変えれば 所得は増やせます。

社会が大きく変わっているのに、
税と社会保障の考え方は昔のままなんです！

これが社会不安の根本原因！

1960年代

社会

子供が多く、
人口が増えていく

終身雇用で60才定年
一億総中流社会

高度成長で所得倍増

制度

若者が高齢者を
支える世代間扶養

年齢で一律支給の年金制度

労働所得中心の課税制度

この時代には
適した制度

2020年代

社会は変化

子供が少なく、
人口が減っていく

働き方が多様化し、
働くシニアも増加

資産所得が増加
労働所得は横ばい

制度に矛盾が

若年層に過度な負担と
高齢者への保障の減少

高所得者にも年金を支給し、
財源不足から掛け金は高騰

働いても裕福になれず、
貧富の格差が年々拡大

深刻な
社会問題に

今の社会を前提にした 税と社会保障の改革！

1 世代間扶養から所得間扶養へ

「年齢」ではなく所得に応じた社会
保障制度によって税本来の再配分
機能を強化し、働く世代への過度な
負担の集中を解消します。

2 セーフティネットの一元化

「年金」「児童手当」「生活保護」など
複雑な制度を「ベーシックインカム」に
一本化。行政コストの大幅削減によって
全ての国民に最低収入を保証すると共に
制度間の矛盾や不公平も解消できます。

3 所得課税から資産課税へのシフト

給与所得などの労働への課税を軽減し、
資産への課税を強化します。頑張れば
報われる税制で、活力ある経済活動を
政策的に支援します。

税と社会保障の制度を見直し
可処分所得を**増大**！

一緒に変えましょう！



支部長
金村
りゅうなが

あなたの選択で 日本の未来は 変わります！

- 私は現在、川崎市と東京都に児童発達支援施設を8施設運営しています。施設では、ひとりひとりの子どもに合わせた療育を提供し、成長から自立へつなげています。私は事業を通じて子どもとご家族をサポートしながら「障害は社会の側にある」ことを強く実感してきました。社会が変われば、新しい選択に繋がります。コロナ禍の今だからこそ、改めて日本の未来を共に見つめなおしましょう。

【プロフィール】

- 1979年 4月6日生まれ（41歳）
- 2002年 4月 衆議院議員 城島光力事務所に入所
- 2006年 5月 神奈川県川崎市に事務所を移転
- 2012年10月 財務大臣秘書
- 2013年 7月 児童発達支援「みなそら園」を開業
- 2020年 7月 日本維新の会 神奈川10区 支部長 就任

Youtube 配信 金村りゅうなが 公式HP 選挙.com

これまでに増税された金額は
消費税だけでも年間約**30万円**に相当します。

国民年金の保険料も2倍に増加！

※ ※※ともに平成元年から現在までの比較 ※※ 総務省統計 家計消費支出の令和元年の平均値より算出



日本維新の会は企業献金の
受け取りを禁止し、
既存政党にはできない
改革を実践します。

維新の政策を
もっと詳しく！

